

RACING PROGRAM

出走馬一覧表



東京競馬場・京都競馬場

2025.11.23 マイルチャンピオンシップ(GI)



2025年度顕彰者
音無秀孝氏

顕彰者選定記念

京都10R レジェンドトレーナーカップ

(音無秀孝元調教師)

The Legend Trainer Cup





音無秀孝元調教師 インタビュー

2025年度の顕彰者に音無秀孝元調教師が選定されました。
音無氏に調教師時代の思い出などを伺ったインタビューを掲載いたします。

Q:本年6月、顕彰者に選出されました。これまで調教師では12人しかいない顕彰者にご自身が選ばれたことについてご感想をお願いします。

顕彰者でもある橋口弘次郎元調教師から、引退した直後に「私よりも多く勝っているね」と言ってもらい、ひょっとしたら、自分も選出の対象になるのかなと興味は持っていました。でも実際に電話で「選考委員会での全会一致で選出された」という連絡を受けた時にはびっくりしましたよ。電話口で「ありがとうございます」と言ったものの、実感は湧かなかったですね。

ただ、最近はイベントなどに出演させていただく時に司会者から「顕彰者選出おめでとうございます」と私を紹介する言葉を聞いて、すごく栄誉なこと選ばれたのだと感じるようになりました。

Q:本年3月の引退までの間で通算996勝を収められました。これだけ勝ち星を積み重ねることができた要因は何だとお考えでしょうか。

まず、1995年3月に調教師免許をもらって、6月に開業することになり、当歳馬、1歳馬の準備がまったくできていませんでした。それをなんとかしないといけないと思って、牧場を回って良い馬を見つけて、それを馬主さんに買ってもらって預けていただくことに奔走しましたね。

あとは調教に関することでは開業2年目に「坂路上馬運動場」（通称は8号角馬場）ができたこと。坂路調教前の運動を、誰よりも先にその場所であることを決めました。それまでは厩舎のまわりを歩かせていましたが、これだと場所も狭く、馬が出てくるタイミングもまちまちで、歩く量に差があります。だけど角馬場だと全馬同じ時間に厩舎を出発して、同じ運動量で歩きます。その答えが次の年（開業3年目）の16勝（1年目は1勝、2年目は8勝）に表れているのかなと思います。

次にそれまで主流だった、「坂路をキャンターで1本駆け上がった後、2本目に追い切る」というパターンをやめ1本目で追い切るようにしました。理由は、以前より坂路の距離が延びたから1本で十分という考えでした。周りからは「なんで？」と聞かれることも多かったのですが、今ではこれが主流になりましたよね。

これらの要因で勝ち星が増え始めた頃、メリットシステム（成績によって馬房数が増える制度）が始まりました。勝つから馬房が増える、馬房が増えるから勝つといういい流れができました。

他の人がやっていないことを自分が最初にやる。それがうまく噛み合ったタイミングで馬房数が増えたことがたくさん勝つことができた要因ではないでしょうか。

Q:調教師生活でご苦労された点はどこでしょうか。

調教師免許をもらった後、海外研修に行くつもりで作文を書いて、準備をしていたのですが、急に開業することになって、

調教師としての心構えができていない状態での開業。この頃が一番大変でした。

あと、3年目から本格的に牧場を回って、走りそうな当歳、1歳を探すことに必死になったのですが、その答えが出るのは2年後、3年後。若駒が競走馬になって、初めて自分の見る眼が正しかったのかどうかということがわかります。だけど、それがひと回りするくらいでは正解がわからないので、ふた回りかその次くらいにやっと見えてくるものがある感じ。でもこれは苦労というよりも楽しかったですよ。

Q:GIも14勝されています。一番思い出に残る馬・レースはなんですか。

開業12年目にオレハマッテルゼで初めてGI（高松宮記念）を勝つことができました。同馬のオーナー、小田切有一さんは私が騎手だった時の初勝利（ヒノサト）、初GI勝利（ノアノハコブネのオークス）のオーナーでもあります。そういった意味では小田切さんとの繋ぎの深さを感じる、思い出に残るレースでしたね。



2006年高松宮記念優勝 オレハマッテルゼ

Q:GIを勝てなかった、悔しい思いをしたという馬もいるのではないですか。

オレハマッテルゼと同期のリンカーンですね。3歳時にはダービーにも出走して、すごい馬だと思っていたのですが、GIで2着が3回ですか。悔しかったですね。

Q:アドミラブルの日本ダービー（2017年・一番人気3着）よりも悔しいですか。

いや、そっちの方が悔しいかも（笑）。しかも、アドミラブルはダービーが最後のレースになってしまいましたから。まあ、振り返ってみても、悔しかったことの方が多いですよ。

Q:最後にファンの皆様へのメッセージをお願いします。

これまでたくさんの声援をいただき、本当に感謝しています。これからは調教師という立場ではありませんが、競馬に貢献できるイベントには積極的に参加して盛り上げていくことが、これまでの恩返しだと思っています。ファンの皆様にはこれからも競馬場やウイズに足を運んで、競馬を盛り上げていただければと思います。

音無 秀孝 元調教師の 偉大なる足跡

音無 秀孝(おとなし ひでたか)
1954年6月10日生 宮崎県出身

中央 8,757戦996勝
重賞勝利数90勝
GI勝利数14勝

地方 136戦27勝 海外 13戦1勝

最多勝利調教師賞 1回 優秀技術調教師賞 1回
最多賞金獲得調教師賞 1回 優秀調教師賞 7回



主な管理馬

- オレハマッテルゼ
2006年高松宮記念
- サンライズバッカス
2007年フェブラリーS
- ヴィクトリー
2007年皐月賞
- オウケンブルースリ
2008年菊花賞
- カンパニー
2009年天皇賞(秋)
2009年マイルチャンピオンシップ
- ミッキーアイル
2014年NHKマイルC
2016年マイルチャンピオンシップ
- ミッキーロケット
2018年宝塚記念
- インディチャンプ
2019年安田記念
2019年マイルチャンピオンシップ
- クリソベリル
2019年チャンピオンズC
- モズスーパーフレア
2020年高松宮記念
- ピクシーナイト
2021年スプリンターズS



オレハマッテルゼ



ヴィクトリー



オウケンブルースリ



カンパニー



ミッキーアイル



ミッキーロケット



インディチャンプ



ピクシーナイト

競馬の殿堂

顕彰者(調教師)

JRAでは、中央競馬の発展に
特に貢献があった調教師について、
その功績を讃え、顕彰を行っております。



尾形 藤吉 調教師

(おがた とうきち)

1892(明治25)年3月2日生

中央競馬での通算成績(1954年9月16日以降)

9,389戦1,670勝

年間最多勝利調教師(1954年以降)12回

優秀調教師賞等受賞回数(1955年以降)18回

主な勝ち鞍【日本ダービー】フレモア、トクマサ、クリフジ、クリノハナ、ハクチカラ、ハクシヨウ、メイズイ、ラッキールーラ【天皇賞(春)】ハクリヨウ、クリペロ、コレヒサ、ハクズイコウ【天皇賞(秋)】テツモン、エステイツ、ヤシマドオター、ハタカゼ、ミツドフアーム、ハクチカラ、コレヒデ 他多数



クリフジ



松山 吉三郎 調教師

(まつやま きちさぶろう)

1917(大正6)年2月2日生

中央競馬での通算成績(1954年9月16日以降)

9,153戦1,358勝

優秀調教師賞等受賞回数(1955年以降)21回

主な勝ち鞍【日本ダービー】フェアーウイン、ダイナガリバー【桜花賞】スウキイスー【オークス】スウキイスー、スターロッチ【天皇賞(春)】トサオー、モンテプリンス、モンテファスト【有馬記念】スターロッチ、ダイナガリバー



ダイナガリバー



藤本 富良 調教師

(ふじもと とみよし)

1907(明治40)年12月18日生

中央競馬での通算成績(1954年9月16日以降)

9,047戦1,338勝

年間最多勝利調教師(1954年以降)2回

優秀調教師賞等受賞回数(1955年以降)16回

主な勝ち鞍【皐月賞】ヒデヒカリ、ヘキラク【日本ダービー】ゴールデンウエーブ、ヒカルメイジ、アサデンコウ【菊花賞】メイヂヒカリ【桜花賞】キョウケ、ケンホウ【オークス】オーハヤブサ【天皇賞(春)】メイヂヒカリ、ヤマニンモアー、アサホコ、ヒカルタカイ【有馬記念】メイヂヒカリ



メイヂヒカリ



武田 文吾 調教師

(たけだ ふんご)

1907(明治40)年2月19日生

中央競馬での通算成績(1954年9月16日以降)

8,716戦1,253勝

年間最多勝利調教師(1954年以降)2回

優秀調教師賞等受賞回数(1955年以降)19回

主な勝ち鞍【皐月賞】コダマ、シンザン【日本ダービー】コダマ、シンザン【菊花賞】ハイレコード、シンザン【桜花賞】ミスオンワード【オークス】ミスオンワード【天皇賞(春)】レダ【天皇賞(秋)】シンザン【有馬記念】シンザン



シンザン



稲葉 幸夫 調教師

(いなば ゆきお)

1908(明治41)年9月4日生

中央競馬での通算成績(1954年9月16日以降)

8,408戦1,131勝

優秀調教師賞等受賞回数(1955年以降)6回

主な勝ち鞍【日本ダービー】タケホープ【菊花賞】タケホープ【桜花賞】ナスノカオリ、ティタニヤ【オークス】テツパンザイ、タケフブキ、ナスノチグサ、ティタニヤ、テンモン【天皇賞(春)】タケホープ【天皇賞(秋)】オパールオーキツト、ヤマトキョウダイ【有馬記念】ヤマトキョウダイ



タケホープ



二本柳 俊夫 調教師

(にほんやなぎ としお)

1920(大正9)年9月8日生

通算成績8,026戦1,043勝

年間最多勝利調教師1回

優秀調教師賞等受賞回数9回

主な勝ち鞍【日本ダービー】シリウスシンボリ【菊花賞】アズマテンラン、ヒロキミ【オークス】シャダイアイバー【天皇賞(春)】オンワードゼア、アンバーシャダイ【天皇賞(秋)】ホウヨウボーイ【有馬記念】オンワードゼア、ホウヨウボーイ、アンバーシャダイ



オンワードゼア



久保田 金造 調教師

(くぼた きんぞう)

1916(大正5)年1月25日生

中央競馬での通算成績(1954年9月16日以降)

10,045戦1,000勝

優秀調教師賞等受賞回数(1955年以降)4回

主な勝ち鞍【日本ダービー】カイソウ、ダイゴホマレ【菊花賞】トラックオー、キタノオー、キタノオーザ【オークス】アイテイオー【天皇賞(春)】ミハルオー、キタノオー【天皇賞(秋)】トラックオー、ニッポーテイオー 他多数



ダイゴホマレ



伊藤 雄二 調教師

(いとう ゆうじ)

1937(昭和12)年1月14日生

通算成績7,501戦1,153勝

調教技術賞1回

最高勝率調教師賞7回

重賞獲得調教師賞1回

最多賞金獲得調教師賞2回

優秀厩舎スタッフ賞8回

優秀調教師賞10回

主な勝ち鞍【皐月賞】ハードバージ【日本ダービー】ウイニングチケット【桜花賞】マックスビューティ、シャダイカグラ【オークス】マックスビューティ、エアグルーヴ【天皇賞(秋)】エアグルーヴ【安田記念】ダイイチルビー【エリザベス女王杯】ファインモーション 他多数



エアグルーヴ



松山 康久 調教師

(まつやま やすひさ)

1943(昭和18)年9月4日生

通算成績7,700戦1,001勝

重賞獲得調教師賞1回

最多勝利調教師賞1回

優秀厩舎スタッフ賞11回

最優秀調教師賞1回

調教技術賞4回

優秀調教師賞14回

主な勝ち鞍【皐月賞】ミスターシービー、ジェニユイン【日本ダービー】ミスターシービー、ウィナーズサークル【菊花賞】ミスターシービー【天皇賞(秋)】ミスターシービー【マイルCS】ジェニユイン



ミスターシービー



橋口 弘次郎 調教師

(はしぐち こうじろう)

1945(昭和20)年10月5日生

通算成績8,645戦991勝

優秀調教師賞11回

最多勝利調教師賞1回

優秀厩舎スタッフ賞9回

優秀技術調教師賞1回

主な勝ち鞍【日本ダービー】ワンアンドオンリー【菊花賞】ダンスインザダーク、ザッツザプリンティ【天皇賞(秋)】レッツゴーターキン【有馬記念】ハーツクライ【ジャパンカップ】ローズキングダム【安田記念】ツルマルボーイ【スプリントス】スリープレスナイト【NHKマイルカップ】ロジック【朝日杯FS】ローズキングダム【ドバイシーマクラシック】ハーツクライ



ワンアンドオンリー



藤沢 和雄 調教師

(ふじさわ かずお)

1951(昭和26)年9月22日生

通算成績9,113戦1,570勝

優秀技術調教師賞9回

最多勝利調教師賞12回

優秀調教師賞21回

最高勝率調教師賞9回

優秀厩舎賞7回

最多賞金獲得調教師賞8回

主な勝ち鞍【日本ダービー】レイデオロ【オークス】ソウルスターリング【天皇賞(秋)】バブルガムフェロー、シンボリクリスエス、ゼンノロブロイ、スピルバーク、レイデオロ【有馬記念】シンボリクリスエス、ゼンノロブロイ【ジャパンカップ】ゼンノロブロイ 他多数



レイデオロ